



## サンフレッチェ広島 安芸高田市スポンサードゲームを開催しました

生涯学習課 ☎42-0054

8月9日(土)に予定されていた2014サンフレッチェ広島安芸高田市スポンサードゲーム(サガン鳥栖戦)は、台風11号の影響で延期となり、8月11日(月)にエディオンスタジアム広島で開催しました。

試合前のお祭り広場では、安芸高田市を紹介するテントが設置され、市公式マスコットキャラクターの「たかたん」や甲冑武者が、市観光情報、ふるさと応援の会、安芸高田市ブランド住宅事業のPRを行いました。

試合開始直前のセレモニーには、吉田中学校サッカー部がフラッグベアラー(サンフレッチェ広島の旗を6人で持って入場)、美土里FCと入江保育園の園児がエスコートキッズ(選手と手を繋いで入場)として参加しました。

午後7時4分、キックオフ。前半はサンフレッチェ広島が押し気味ながら、両チームとも無得点で終了、ハーフタイムには、大型映像装置で安芸高田市を紹介する映像が流れ、また、プレゼンター(安芸高田市地域振興事業団あきたかたのおたから便中元、神楽門前湯治村、ペア宿泊券、たかみや湯の森10枚綴り入湯券、安芸高田アグリフーズ健康五色粥・カーブカレー詰め合わせセット)の当選者発表も行われました。

試合は後半がスタート。81分、ついに皆川佑介選手がヘディング



試合に勝利し、喜び合う選手たち。



試合開始前に、選手、エスコートキッズ、浜田市長などで記念撮影。

シュートを決め、先制すると応援団の大歓声があがりました。

その後も安定した守りでサガン鳥栖に得点を許さず、昨年度(2013)スポンサードゲーム、ジュビロ磐田、2対1に続き今年度のスポンサードゲームもサンフレッチェ広島が1対0で見事に勝利を収めました。

応援の皆さんは勝利の余韻にひたりながら、笑顔でスタジアムを後にしていました。

この勝利を契機に、着実に優勝に向かって躍進してほしいものです。3連覇を目指し、がんばれサンフレッチェ広島。

## 福泉坊が安芸高田市初の登録有形文化財になりました

生涯学習課 ☎42-0054

この度7月18日の国の文化審議会での新たな登録有形文化財(建造物)の答申があり、吉田町の寺院・福泉坊の建物4棟が安芸高田市では初めて登録有形文化財となりました。

登録された福泉坊の建物は、境内地に建つ本堂、庫裏、鐘楼、山門の4棟です。このうち本堂は、昭和23年(1948年)の建立で、当時吉田町に在住し県内で多くの寺院建築を手がけた大工棟梁・西谷庄一氏(1878~1965)によるものです。西谷氏は安芸高田市内を中心に県内では22箇所以上の寺院を建立、「昭和の名工」とも称され、その建築様式、優秀な彫刻技術が評価され、昭和30年(1955年)には黄綬褒章を受章しています。福泉坊本堂は西谷氏の業績の中でもその代表作といえるもので、72畳の広大な外陣、欄間にみられる龍の彫刻、独創的な形式を示す組物など西谷氏の特徴をよく示しています。

なお福泉坊鐘楼も西谷氏による昭和29年(1954年)の建立、山門は江戸時代文政13年(1830年)、庫裏は江戸時代末期の建立でいずれもこの地方の寺院建築の形式・特色を留めています。



庫裏内部



山門



鐘楼



本堂



# 成人式



## 新たな門出を祝福

8月15日(金)、クリスタルアリージョで成人式が行われました。

式典では、来賓の皆さんからの祝辞を頂き、記念品の目録贈呈がされた後、河本史矢さん(甲田町)、山中美寿季さん(甲田町)が新成人誓いのことばを述べられました。堂々と発表するその姿は、すでに大人の風格を備えています。

式典後の記念行事では、昨年に引き続き、安芸高田市からのプレゼンテーションと、市内に住む先輩からのお祝いメッセージの発表がありました。プレゼンテーションでは、地域営農課、政策企画課、商工観光課、生涯学習課、保健医療課が行っている事業のPRをしました。また、観光協会による市公式マスコットキャラクター「たかたん」の紹介もあり、「たかたん」が市の宣伝のためにさまざまなイベントに参加している様子などその活躍ぶりを発表しました。

先輩からのお祝いメッセージでは、保育士で、地元音楽団体「安芸高田ウィンドアンサンブル」にも所属する米村舞さん(吉田町)、カヌー競技で国体出場経験があり、八千代カヌークラブに所属する小又千春さん(八千代町)、小学校教諭で、青神楽団に所属する高杉佳奈さん(美土里町)、「株式会社ハラダファーム本多」で農

業に真剣に向き合いおいしいお米作りに励む本多良樹さん(高宮町)が、これまでの生い立ちや、仕事、趣味などで頑張っていることについて話され、これからも一緒に頑張っていきたいと、と新成人の皆さんに呼びかけました。

式典後、新成人のお二人にインタビューを行いました。深本千尋さん(吉田町)は、「成人式をして、成人を迎えたことを実感しました。保育士になりたいという夢があるので、それに向けて頑張っていきたいです」、猪掛詩絵さん(高宮町)は、「先輩からのお祝いメッセージを聞いて、二十歳になったからといって焦る必要はなく、ゆっくりいろいろなことにチャレンジしていけばいいのだと思います。今大学で英語を勉強しているので、検定などに合格できるように頑張りたいです」と話してくれました。

長い人生を生きていく上で、一つの節目となる成人式。新成人の皆さんには、大人としての自覚を持ち、また自らの目標に向かって、これからも頑張っていきたいです。

新成人へエールを送った(上から)米村さん、小又さん、高杉さん、本多さん。



ながおか 永岡 サヨ子 教育委員から記念品を受け取る益原 貴大さん(向原町)。



新成人誓いのことばを述べる(左から)山中さんと河本さん。



市公式マスコットキャラクター「たかたん」も登場。

